パーマネントデッキの施工事例

Result

東京都港区：浜崎橋工区

工　事　名：(修)上部工補強工事1−211
発　注　者：首都高速道路株式会社

東京都港区：古川橋工区

工　事　名：(修)上部工補強工事1−211
発　注　者：首都高速道路株式会社

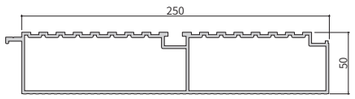
仕 様

Specification

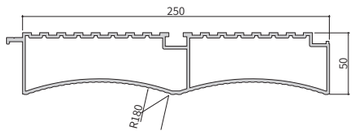
標準パネルサイズ

裏面パネル
幅=250㎜×厚さ=50㎜×長さ=2000㎜
載荷保証荷重：鉛直荷重210kg/㎡

フラットタイプ



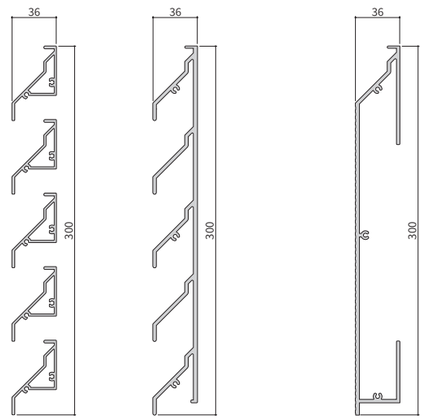
アーチタイプ



側面パネル
高さ=300㎜×厚さ=36㎜×長さ=2000㎜

ルーバータイプ　　フラットタイプ

開放型　　密閉型　　密閉型



材質

アルミニウム合金

表面処理

陽極酸化被膜 ＋ クリア塗装(艶消し)

点検用マンホール

側面パネル用

裏面パネル用

川田建設株式会社

橋梁の新設や大規模更新・修繕、保全において、国内屈指の技術と実績を有します。今回、これまで培ってきた橋梁に関する技術力を生かし、安全性と工期短縮に加え点検や補修時の作業環境に配慮した構造の常設足場を実現しました。

東京支店　〒114-8505 東京都北区滝野川6-3-1
TEL. (03)3915-5445　FAX. (03)3915-5475

三協立山株式会社

ビルの外装材をはじめマンションや戸建住宅用のサッシ、公共用の高欄などのエクステリア建材を扱っています。今回、これまで培ってきたアルミ建材に関する技術力を生かすことで、街の景観に配慮した意匠性の高い常設足場を実現しました。

本　　社　〒933-8610 富山県高岡市早川70番地
三協アルミ社 ビル事業部 ビル建材部 ビル建材二課
TEL. (0766)20-2201　FAX. (0766)20-2299

2024.9

PERMANENT DECK

パーマネントデッキ®

アルミ製常設足場パネル

景観や安全に配慮した“常設足場”で橋梁の点検・補修に活躍

KAWADA CONSTRUCTION CO.,LTD.　三協立山株式会社

PERMANENT DECK

パーマネントデッキ®

橋梁の点検・補修時に使用できるアルミ製“常設足場”

特許 第7526657号

パーマネントデッキの概要 Overview

従来、橋梁の点検・補修は都度、仮設足場を設置して行っていましたが、高架下の交通規制や景観の悪化などの課題がありました。 また、2014年の道路法改正により、橋梁は5年に1度の点検が義務化されたことで、常設された足場へのニーズが高まっています。
今回、**川田建設の「橋梁で培ってきた技術力」と三協立山の「アルミ建材で培ってきた技術力」を融合し、施工性と美観に優れた、軽くて錆びにくいアルミ製の“常設足場”を開発**しました。

アルミ製常設足場（全体）

側面パネル・裏面パネル（アップ）

1 景観に配慮した高い意匠性

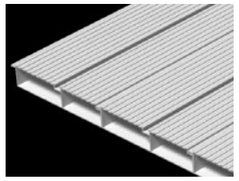
建材メーカーの押出技術・設計力を生かし、意匠を追求。より橋梁の美観を向上させるデザインを実現。

選べるカラーバリエーション

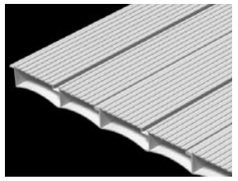
カラーは5色から選択でき、パネルデザインや色の組合せで様々な景観に調和した外観意匠を演出することができます。

SLC（シルバー）　SC　UC
BKC　KC

選べる意匠



フラットタイプ

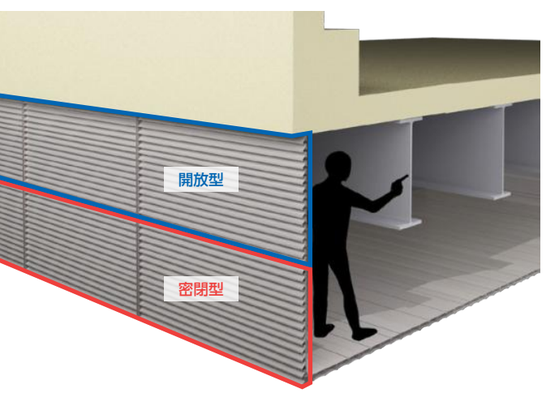


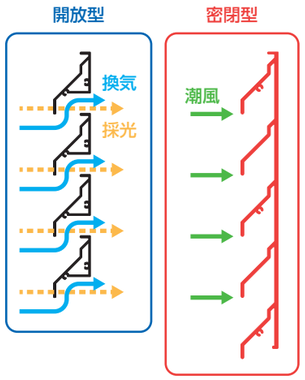
アーチタイプ

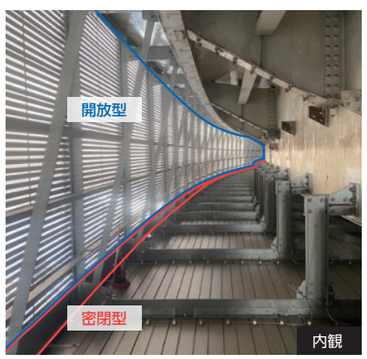
選べる側面パネル

側面パネルには、フラットタイプと、ビル建材で培った外装材の技術を用いて、ルーバータイプもラインアップしました。

上下組み合わせパターン（上部：開放型、下部：密閉型）





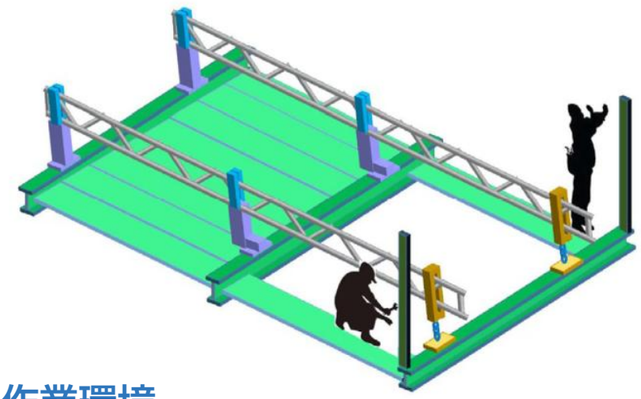


2 「送り出し工法」による工期短縮とコスト削減

仮設足場のリース費用を大幅削減

施工した常設足場内から送り出し治具を用いて横梁を送り出し、橋桁に固定した横梁間に裏面パネルを順に設置します。**取替えは全て内部から可能です。**
高速道路下の一般道路では、大規模な交通規制や道路上に設置する**仮設足場が大幅に削減**でき、**工期短縮、仮設足場リース費用などのコスト削減**に繋がります。

※実橋にて送り出し試験施工を行い確認済み



3 点検・補修時における快適な作業環境

高架下の制約にとらわれず、メンテナンスフリーに近い環境構築が可能

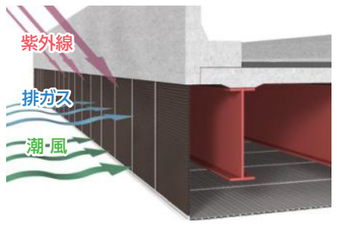
フラットな内部床材

表面がフラットなので移動しやすく、足場内での施工性が上がります。連結部分では隙間がないため、足場直下にモノを落としてしまう心配がありません。

剛性の高い床パネル

床パネルは、閉断面で剛性が高くたわみにくいため、足元が安定しており安心して作業ができます。

防汚対策



密閉型常設足場を設置することで、いつでも点検や補修が可能となるとともに、外的劣化因子を遮断する防汚対策が可能となります。